

令和 7 年度

敦賀市介護保険運営協議会

第 1 回資料

長寿健康課

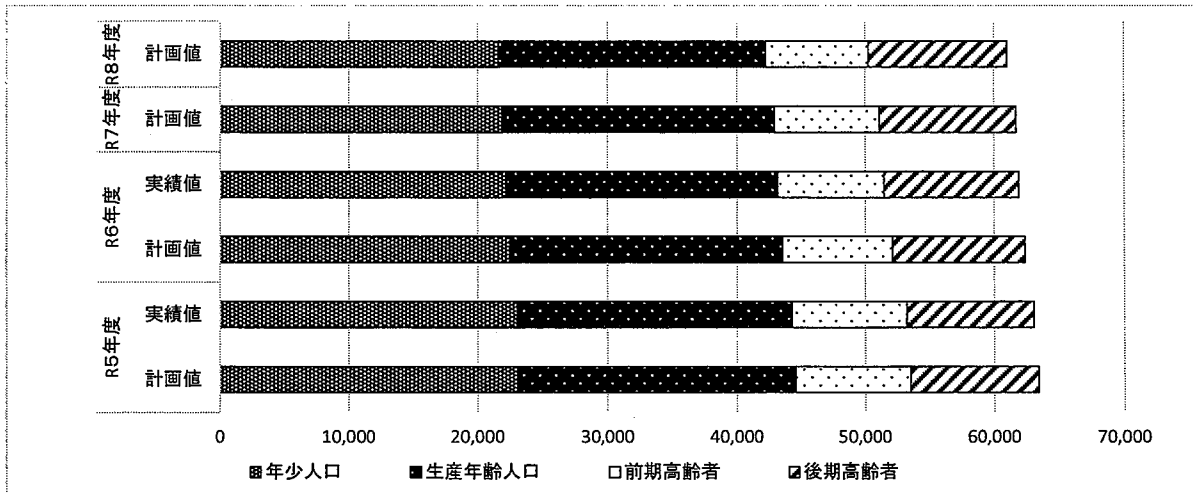
1 令和6年度保険給付実績等について

① 高齢者人口等の推移

単位:人

	第8期			第9期			
	R5年度			R6年度			R7年度
	計画値	実績値	実績/計画	計画値	実績値	実績/計画	計画値
総人口	63,449	63,039	99.4%	62,372	61,911	99.3%	61,703
0～39歳	23,272	23,037	99.0%	22,528	22,240	98.7%	22,022
40～64歳	21,256	21,232	99.9%	21,020	20,909	99.5%	20,868
高齢者人口	18,921	18,770	99.2%	18,824	18,762	99.7%	18,813
前期高齢者	8,969	8,934	99.6%	8,575	8,345	97.3%	8,235
後期高齢者	9,952	9,836	98.8%	10,249	10,417	101.6%	10,578
高齢化率	29.8%	29.8%	-	30.2%	30.3%	-	30.5%

(住民基本台帳、毎年9月末日現在)

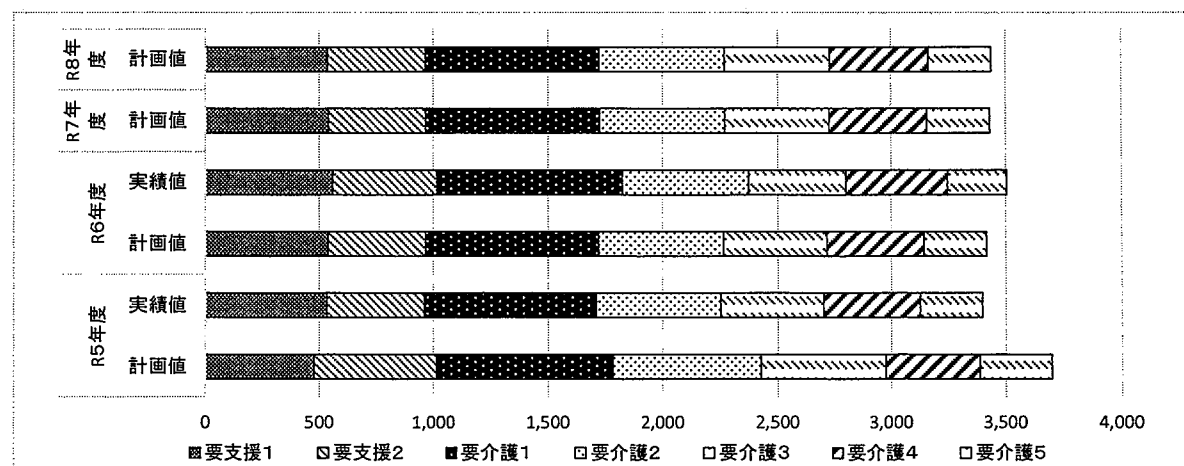


② 要介護認定者数の推移

単位:人

	第8期			第9期			
	R5年度			R6年度			R7年度
	計画値	実績値	実績/計画	計画値	実績値	実績/計画	計画値
要支援	1,013	958	94.6%	964	1,016	105.4%	965
要支援1	477	533	111.7%	539	557	103.3%	540
要支援2	536	425	79.3%	425	459	108.0%	425
要介護	2,689	2,441	90.8%	2,454	2,490	101.5%	2,469
要介護1	770	750	97.4%	754	808	107.2%	758
要介護2	644	544	84.5%	546	552	101.1%	547
要介護3	549	450	82.0%	453	428	94.5%	457
要介護4	411	424	103.2%	426	442	103.8%	430
要介護5	315	273	86.7%	275	260	94.5%	277
合計	3,702	3,399	91.8%	3,418	3,506	102.6%	3,434
認定率	19.6%	18.2%	-	18.2%	18.4%	-	18.3%

(介護保険事業状況報告、毎年9月末日現在)

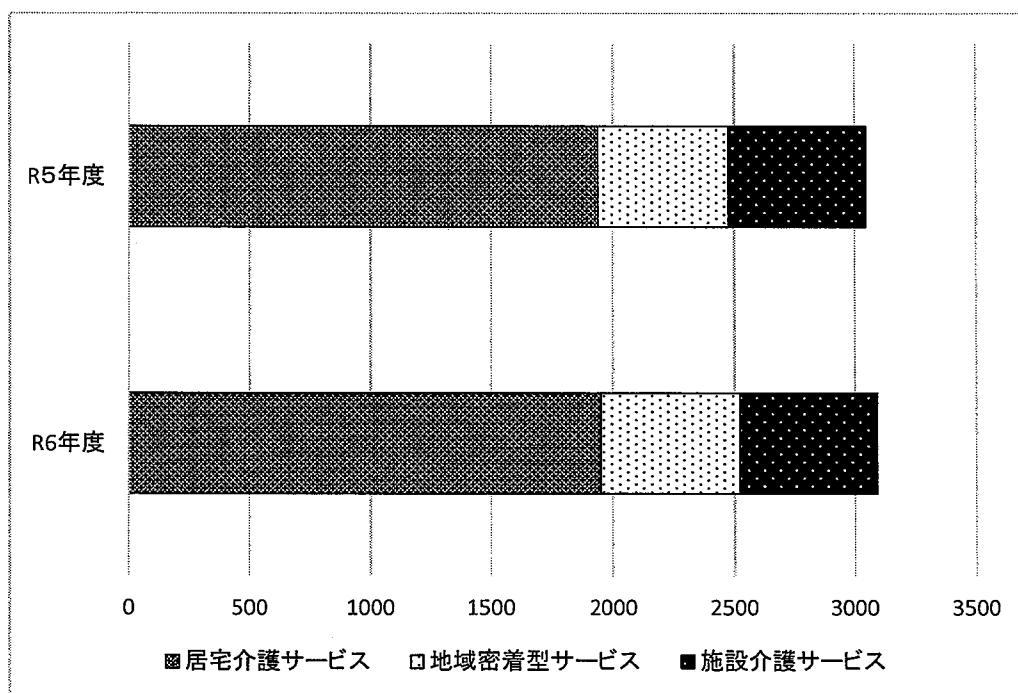


③ サービス受給者数の推移

単位:人

	R5年度						R6年度		
	居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設介護サービス	居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設介護サービス	居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設介護サービス
要支援	449	21	0	463	23	0			
要支援1	198	12	0	218	13	0			
要支援2	251	9	0	245	10	0			
要介護	1,488	519	572	1,489	548	569			
要介護1	565	151	32	588	173	35			
要介護2	405	129	72	407	124	69			
要介護3	245	101	136	232	115	139			
要介護4	166	86	204	170	73	211			
要介護5	107	52	128	92	63	115			
合計	1,937	540	572	1,952	571	569			

(介護保険事業状況報告、毎年9月末日現在)



④ 保険給付費等の推移

(1) 介護サービス給付費

単位: 件、千円

	R5年度実績値		R6年度計画値		R6年度実績値		比較	
	月件数	給付費	月件数	給付費	月件数	給付費	前年比	計画比
居宅サービス	4,768	2,031,683	4,644	2,065,650	4,701	1,968,330	96.9%	95.3%
訪問介護	566	328,156	500	350,350	533	308,478	94.0%	88.0%
訪問入浴介護	27	17,861	27	19,460	25	17,916	100.3%	92.1%
訪問看護	468	192,518	420	187,465	462	186,285	96.8%	99.4%
訪問リハビリテーション	32	10,257	36	11,544	28	8,521	83.1%	73.8%
居宅療養管理指導	181	13,865	164	15,226	179	14,460	104.3%	95.0%
通所介護	807	661,179	756	650,753	791	642,819	97.2%	98.8%
通所リハビリテーション	125	97,650	122	100,602	114	93,180	95.4%	92.6%
短期入所生活介護	253	265,391	247	267,475	236	237,691	89.6%	88.9%
短期入所療養介護	17	19,588	19	21,560	15	17,913	91.4%	83.1%
特定施設入居者生活介護	20	36,899	18	37,937	27	48,711	132.0%	128.4%
福祉用具貸与	994	156,839	960	156,346	996	154,890	98.8%	99.1%
特定福祉用具購入費	11	3,427	13	4,355	12	4,043	118.0%	92.8%
住宅改修費	4	4,318	5	6,805	4	4,387	101.6%	64.5%
居宅介護支援	1,264	223,735	1,357	235,772	1,279	229,036	102.4%	97.1%
施設サービス	604	1,913,693	585	1,958,302	610	1,977,363	103.3%	101.0%
介護老人福祉施設	269	890,145	277	915,442	272	921,537	103.5%	100.7%
介護老人保健施設	329	1,010,569	305	1,029,488	330	1,037,258	102.6%	100.8%
介護医療院	6	12,979	3	13,372	8	18,568	143.1%	138.9%
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	-	-
地域密着型サービス	537	1,178,954	555	1,205,323	559	1,265,268	107.3%	105.0%
夜間対応型訪問介護	-	-	-	-	-	-	-	-
認知症対応型通所介護	39	47,704	38	45,778	44	51,471	107.9%	112.4%
小規模多機能型居宅介護	162	376,530	157	368,487	170	413,880	109.9%	112.3%
認知症対応型共同生活介護	142	446,378	154	472,974	162	501,674	112.4%	106.1%
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-
地域密着型介護老人福祉施設	30	105,262	29	100,712	30	110,277	104.8%	109.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	14	15,522	19	19,900	11	12,318	79.4%	61.9%
看護小規模多機能型居宅介護	22	78,816	22	79,647	20	74,574	94.6%	93.6%
地域密着型通所介護	128	108,742	136	117,825	122	101,074	92.9%	85.8%
介護サービスの総給付費	5,909	5,124,330	5,784	5,229,275	5,870	5,210,961	101.7%	99.6%

(2) 介護予防サービス給付費

単位: 件、千円

	R5年度実績値		R6年度計画値		R6年度実績値		比較	
	月件数	給付費	月件数	給付費	月件数	給付費	前年比	計画比
介護予防サービス	1,038	123,995	1,037	129,184	1,067	129,241	104.2%	100.0%
訪問入浴介護	1	500	2	1,467	0	0	-	-
訪問看護	147	42,321	151	43,883	151	45,241	106.9%	103.1%
訪問リハビリテーション	13	3,762	16	4,654	11	2,821	75.0%	60.6%
居宅療養管理指導	8	508	6	518	6	500	98.4%	96.5%
通所リハビリテーション	41	16,835	41	17,754	41	15,998	95.0%	90.1%
短期入所生活介護	11	3,633	7	3,231	15	5,981	164.6%	185.1%
短期入所療養介護	1	25	2	503	1	134	536.0%	26.6%
特定施設入居者生活介護	1	653	1	939	1	290	44.4%	30.9%
福祉用具貸与	353	25,747	349	25,184	374	27,871	108.2%	110.7%
特定福祉用具購入費	6	1,733	6	1,665	6	1,895	109.3%	113.8%
住宅改修費	5	4,179	4	4,779	4	3,884	92.9%	81.3%
介護予防支援	451	24,099	452	24,607	457	24,626	102.2%	100.1%
地域密着型介護予防サービス	20	14,064	20	16,966	25	19,763	140.5%	116.5%
認知症対応型通所介護	1	330	1	426	1	45	13.6%	皆増
小規模多機能型居宅介護	18	13,410	18	13,918	24	19,718	147.0%	141.7%
認知症対応型共同生活介護	1	324	1	2,622	0	0	-	-
介護予防サービスの総給付費	1,058	138,059	1,057	146,150	1,092	149,004	107.9%	102.0%

(3) 保険給付費等の実績

単位:千円

	R5年度	R6年度		
	実績値	計画値	実績値	実績／計画
総給付費	5,262,820	5,395,425	5,360,418	99.4%
介護給付費	5,124,762	5,249,275	5,211,415	99.3%
介護予防給付費	138,058	146,150	149,003	102.0%
特定入所者介護サービス費等	99,845	120,906	91,831	76.0%
高額介護サービス費等	126,188	134,089	139,952	104.4%
高額医療合算介護サービス費等	13,788	15,440	16,536	107.1%
審査支払手数料	7,768	7,891	7,769	98.5%
介護サービスの総給付費	5,510,409	5,673,751	5,616,506	99.0%

(4) 地域支援事業の実績

単位:千円

	R5年度	R6年度		
	実績値	計画値	実績値	実績／計画
介護予防・日常生活支援総合事業	219,777	251,103	236,230	94.1%
訪問型サービス	32,238	39,124	32,527	83.1%
訪問介護相当	-	-	-	-
基準緩和A型	-	-	-	-
短期集中C型	-	-	-	-
通所型サービス	138,975	149,676	141,855	94.8%
通所介護相当	-	-	-	-
基準緩和A型	-	-	-	-
短期集中C型	-	-	-	-
高額介護予防サービス相当事業	-	-	-	-
介護予防ケアマネジメント	15,516	17,280	16,605	96.1%
審査支払手数料	-	-	-	-
一般介護予防事業	31,623	31,623	43,455	137.4%
包括的支援事業・任意事業	123,626	140,049	130,027	92.8%
地域支援事業費	343,404	391,152	366,257	93.6%

(5) 保険給付費及び地域支援事業の総合計

単位:千円

	R5年度	R6年度		
	実績値	計画値	実績値	実績／計画
総合計	5,853,813	6,064,903	5,982,763	98.6%

2 指定居宅介護支援事業所、介護予防・日常生活支援総合事業所の指定更新等について

・指定居宅介護支援事業所、介護予防・日常生活支援総合事業所の指定更新について

令和7年12月末までに指定有効期限を迎える居宅介護支援事業所、介護予防・日常生活支援総合事業所 なし

・介護予防・日常生活支援総合事業所の廃止について

訪問介護相当サービス・訪問型基準緩和サービス（A型）1事業所

事業者名	有限会社ルーエ
事業所名	ささえ
所在地	金ヶ崎町
廃止日	令和7年4月30日

3 令和7年度指定居宅介護支援事業所の運営指導計画について

指定居宅介護支援事業所 運営指導予定 5事業所

事業所名	法人名	実施年月日（予定）
ケアマネジメントオフィス幸	社会福祉法人 ふくいの福祉家	令和7年5月28日
一休さん居宅介護支援事業所	有限会社一休さん	令和7年6月18日
ディープ介護マネジメント	株式会社ディープ	令和7年7月4日
県民せいきょう居宅介護支援事業所（敦賀）	福井県民生活協同組合	令和7年7月17日
指定居宅介護支援事業所「こばやし」	株式会社こばやし	令和7年7月30日

4 令和6年度介護給付費適正化関係事業実績及び令和7年度事業計画について

項 目			具体的実施内容	R6年度(実績)	R7年度(計画)	
1	要介護認定の適正化	① 認定調査状況のチェック	全調査票について調査票のチェック項目、特記事項及び主治医意見書との整合性等の確認を実施。	全件確認 2,430件	全件確認	
		② 市職員による認定調査の実施	・新規申請者、変更申請者の全数調査(遠隔地以外) ・更新申請者…地域包括支援センター担当分の全数調査(遠隔地以外)	職員4人体制 申請者の72.3%実施	職員4人体制 調査割合の維持	
		③ 認定調査員研修会の実施	新規に調査を行うケアマネに対して調査留意事項等の研修を実施。	新任調査員研修 1回 現任調査員研修 1回	新任調査員研修、 現任調査員研修を実施	
2	ケアプランの点検・住宅改修等の点検	① ケアプランの確認	任意の1ケースのケアプラン(アセスメント含む)及び自己点検シートを全居宅介護支援事業所、予防支援事業所及び小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員又は担当者から提出を受けチェック。 担当者ごと面談等で内容確認し、個別に結果通知を作成し事業所へ返却。	・居宅介護支援事業所 12事業所 ・介護予防支援事業所 1事業所 ・小規模多機能型居宅介護 7事業所 ・(看)小規模多機能型居宅介護 1事業所	・居宅介護支援事業所 6事業所 ・介護予防支援事業所 1事業所	
		② ケアプランの確認(運営指導)	運営指導において、事業所の所有するケアプランに対して確認を実施し、指導を行う。	・居宅 6事業所 ・GH 5事業所 ・小多機 2事業所 ・(看)小多機 1事業所 ・密着特養 1事業所	・居宅 5事業所 ・GH 3事業所 ・小多機 3事業所	
		③ 生活援助利用者のケアプランの事前確認(承認)	生活援助の新規利用者及び利用増加者について、ケアプラン内容の確認を実施。(要介護1認定者)	全数確認 64件承認 必要時担当者との面接を実施	全数確認 必要時担当者との面接を実施	
		④ 訪問介護の多いケアプランの事前確認(承認)	生活援助の必要回数以上の利用者について、他職種によるケアプラン等を確認。承認後、実績も確認。	0件	全数確認 必要時担当者との面接を実施	
		⑤ 訪問介護をケアプランに多く位置付ける事業所単位で抽出、点検	区分支給限度額の7割以上、うち訪問介護6割以上位置付けている事業所を、国保連のシステムを活用し事業所単位で抽出し、ケアプランの提出を求め、多職種で点検・検証する。	0件	全数確認 必要時担当者との面接を実施	
		⑥ ケアプラン作成時留意事項の周知等	問題が発生した場合等、随時事業者宛て通知を実施。	集団指導時及び随時留意事項を説明 必要時留意事項を文書にて周知	集団指導時及び随時留意事項を説明 必要時留意事項を文書にて周知	
		⑦ 住宅改修適正性の確認	・事前申請時、住宅改修が必要な理由書を介護支援専門員の資格を有する担当職員が確認。 ・住宅改修後の改修内容及び適性について確認。	申請全数確認 94件	申請全数確認	
			住宅改修実施の現地確認	住宅改修申請時及び改修後に、現地において、適正性及び実際の改修状況等を確認。	1件	疑義ある場合に実施
		⑧ 福祉用具購入の適正性の確認	福祉用具の適正性について、介護支援専門員の資格を有する担当職員が、申請書の内容を確認。	申請全数確認 204件	申請全数確認	
			福祉用具購入後使用状況の確認	利用者の自宅において、適正性及び実際の利用状況等を確認。	0件	疑義ある場合に実施
		⑨ 福祉用具貸与適正性の確認(承認)	軽度者レンタルの場合、その適正性をケアプラン等で確認。	申請全数確認 50件 必要時担当者との面接等を実施	申請全数確認 必要時担当者との面接等を実施	
			福祉用具複数貸与適正性の確認	国保連適正化システムの活用(福祉用具貸与費一覧)で疑義のある場合ケアプラン点検(車椅子・歩行器等)	プラン点検 3件	年2回確認(1月・7月)
			福祉用具貸与利用状況の確認	利用者の自宅において、適正性及び実際の利用状況等を確認。	0件	疑義ある場合に実施
		⑩ 住宅改修・福祉用具利用留意事項の周知等	申請時留意事項等随時ケアマネを通じて周知を実施。	ケアマネジャーを通して 集団指導時及び随時周知	必要時に実施	

3	給付適正化システムの活用	① 医療情報との突合 (国保連委託)	国保連から送付された点検結果内容を確認し、過誤調整依頼書を国保連に送付。	月1回確認	月1回確認
		② 縦覧点検 (国保連委託)	国保連から送付された点検結果内容を確認し、過誤調整依頼書を国保連に送付。	月1回確認	月1回確認
		③ 縦覧点検 (保険者職員)	国保連から送付されたデータをもとに、システム等確認し、事業者へ過誤事務等を指導。(SS延長・軽度レンタル)	月1回確認	月1回確認
		④ 給付実績の活用 (国保連委託)	国保連から送付された点検結果内容を確認し、過誤調整依頼書を国保連に送付。(認定情報不一致)	月1回確認	月1回確認
		⑤ 給付実績の活用 (保険者職員)	国保連から送付されたデータをもとに、システム等確認し、事業者へ過誤事務等を指導。(福祉用具貸与費・看護体制等)	月1回確認	月1回確認
		⑦ ケアプラン点検での過誤	ケアプラン点検で運営基準違反等、疑義が生じた場合システム等で確認。	1件	ケアプラン点検時実施
		⑧ 運営指導での過誤	運営指導で運営基準違反等、疑義が生じた場合システム等で確認。	15件	運営指導時実施
		⑨ 加算要件留意事項の周知等	問題が発生した場合等、随時事業者宛て通知を実施。	必要時に実施	必要時に実施
4	普及啓発等	① 適正化研修会の開催	事業者及び事業所職員に対して、適正な事業運営やプランの作成等のための研修会を開催。	適正化研修会 年1回 R7.2.14(金)	適正化研修会 年1回

※介護サービス相談員派遣事業

項 目	具体的実施内容	R6年度(実績)	R7年度(計画)
介護サービス相談員派遣事業	6名の介護サービス相談員を委嘱し、市内の介護保険事業所(通所・入所系)及び高齢者向け住宅を巡回し、事業所の状況把握及び利用者からの相談に対応。(2人1組で月2回程度訪問)	・訪問対象事業所 73事業所(サ高住を含む) ・訪問活動 6回 ・相談員連絡会 2回	・訪問対象事業所 73事業所(サ高住を含む) ・訪問活動 受け入れ可能事業所へ訪問 ・相談員連絡会 年1回(6月)

※介護保険事業所への指導等

項 目	具体的実施内容	R6年度(実績)	R7年度(計画)
1 地域密着型サービス事業所運営指導等	市指定事業所の適正な運営の確認及び指導のため、事業所指定翌年度及び以降3年毎に運営指導を実施。状況により指導監査を実施。	運営指導 11事業所 集団指導 1回開催	運営指導 12事業所 集団指導 1回開催(予定)
2 指定居宅介護支援事業所運営指導等	市指定事業所の適正な運営の確認及び指導のため、事業所指定翌年度及び以降5年毎に運営指導を実施。状況により指導監査を実施。	運営指導 6事業所 集団指導 1回開催	運営指導 5事業所 集団指導 1回開催(予定)
3 介護予防支援事業所運営指導等	市指定事業所の適正な運営の確認及び指導のため、事業所指定翌年度及び以降3年毎に運営指導を実施。状況により指導監査を実施。	運営指導 対象なし 集団指導 1回開催	運営指導 対象なし 集団指導 1回開催(予定)
4 介護保険事業業務管理体制確認検査	介護保険事業者が法令遵守に対する適正な対応の実施について、自己点検票の提出等により確認を実施。状況により立入検査を実施。(指定権者が敦賀市のみの事業者が対象)	1事業所	3事業所
5 社会福祉法人の指導監査	社会福祉法人の運営が適切に行われているか等を確認するために指導監査を実施。主管課は、総務課。社会福祉法人の中でも高齢者を中心とした事業を実施している7法人を担当。	3法人	総務課と連携して実施
6 運営推進会議等への参加	運営推進会議等の開催が義務付けられている介護保険事業所について、会議に参加し、運営状況の確認と意見交換等を実施。	年6回開催: 22事業所 (少多機、看多機、GH、密着型特養) 年2回開催: 11事業所 (密着型デイ、認デイ、定期巡回)	年6回開催: 22事業所 (少多機、看多機、GH、密着型特養) 年2回開催: 10事業所 (密着型デイ、認デイ、定期巡回) 全事業所の会議に参加

5 敦賀市介護人材確保対策事業について

介護人材の安定的な確保及び介護サービスの質の向上を確保し、定着促進を支援するため、介護人材に対する各種事業を実施する。

(1) 介護職員キャリアアップ支援事業

①介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修受講料助成事業

<対象>

研修修了後、市内の介護サービス事業所で介護業務に3か月以上従事している方 等

<助成額>

・受講料およびテキスト購入費の3分の2を助成

介護職員初任者研修：上限6万円

介護福祉士実務者研修：上限10万円

<実績>

	介護職員初任者研修	介護福祉士実務者研修
令和6年度	3名	9名
令和7年度 (6月末現在)	1名	4名

②介護職員資格取得奨励金交付事業

<対象>

・介護職員に介護福祉士、介護支援専門員、主任介護支援専門員の資格を取得させた法人（法人は交付された奨励金を介護職員に支給すること）

・対象の介護職員を3か月以上継続雇用していること 等

<助成額>

1人当たり8万円

<実績>

	介護福祉士	介護支援専門員	主任介護支援専門員
令和6年度	0名	0名	2名
令和7年度 (6月末現在)	7名	5名	0名

(2) 潜在介護人材再就職支援助成事業

<対象>

- ・介護福祉士や介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修等の資格取得後に、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所、医療機関において、介護職員として1年以上の実務経験がある方
- ・介護職の離職から再就職までに1年以上経過し、市内の介護サービス事業所に正規職員または週20時間以上の非正規職員として再就職し、介護業務に6か月以上従事している方 等

<助成額>

5万円

<実績>

令和6年度	4名
令和7年度 (6月末現在)	1名

(3) 外国人介護職員就労助成事業

<対象>

国内で介護サービス事業所に一度も勤務したことがない外国人介護職員を、正規職員として3か月以上継続して雇用している法人

<助成額>

1人当たり10万円

<実績>

令和6年度	12名(5法人)
令和7年度 (6月末現在)	0名

6 令和6年度介護予防事業実績及び令和7年度事業計画について

令和6年度 介護予防事業実績

◎介護予防教室等

教室名	令和6年度		令和5年度		備考
	開催延回数	参加延人数	開催延回数	参加延人数	
男性のための元気づくり講座	5回	58人	5回	58人	
女性のための元気づくり講座	5回	134人	5回	131人	
認知症予防教室	15回	301人	20回	283人	
元気づくり出前講座	32回	919人	28回	888人	
ふれあい”いきいき”サロン	1,903回	13,821人	1,912回	13,004人	
元気づくりサポーター養成講座	5回	78人	8回	58人	【修了者】・元気づくりサポーター15人・認知症サポーター19人
元気づくりサポーター研修会	1回	19人	1回	19人	
つるが元気体操マスター講座			1回	67人	R5年度で終了
フレイル予防サポーター養成講座	2回	30人	2回	19人	【修了者】15人
フレイル予防サポーターステップアップ研修	2回	41人	1回	17人	
フレイルチェック測定練習会			1回	20人	R5年度で終了、ステップアップを2回に
簡易フレイルチェック	5回	198人			参加サポーター：延13人
フレイルチェック	4回	73人	8回	116人	参加サポーター：延37人

◎介護予防自主組織(元気づくりグループ)への支援

支援内容：講師派遣(半年に1回)及び活動に対する助言などを行う

グループ名	令和6年度			令和5年度		
	支援回数	参加延人数	登録人数	支援回数	参加延人数	登録人数
パワーアップあわの	5	830	31	7回	925人	33人
松原げんき会	6	298	18	4回	326人	25人
南げんき会	2	638	33	7回	585人	31人
西げんき会	4	297	21	4回	221人	22人
元気アップ中郷	4	274	13	6回	289人	16人
東郷げんき教室	3	183	11	4回	218人	13人
北の元気づくり教室	4	298	17	4回	248人	15人
東浦元気づくり会	2	137	15	2回	107人	12人
男の健康づくり教室(R3.1月～)	4	479	27	5回	426人	29人
計	34	3,434	186	43回	3,345人	196人

	令和6年度			令和5年度		
	開催回数	参加延人数	対象	開催回数	参加延人数	対象
元気づくりグループ交流会	1回	19人	代表者	1回	33人	会員

◎元気づくりサポーター(つるが元気体操の会)への支援

支援内容：月1回の定例会への出席、活動への同行、活動に対する助言等

グループ名	令和6年度		令和5年度	
	支援回数	登録人数	支援回数	登録人数
つるが元気体操の会(H28.6～)	延14回	31人	延17回	30人

◎生活機能チェックリスト実施状況

	令和6年度			令和5年度		
	対象者送付分	送付以外	計	対象者送付分	送付以外	計
生活機能チェックリスト配布数	187人	—	187人	1,929人	—	1,929人
生活機能チェックリスト実施者数	105人	30人	135人	1,238人	6人	1,244人
実施率	56.1%	—	—	64.2%	—	—
生活機能低下フォロー対象者数	33人	10人	43人	274人	3人	277人
該当者率	31.4%	33.3%	31.9%	22.1%	50.0%	22.3%

◎認知症早期発見チェックリスト実施状況

※令和6年度より、74・77歳が送付対象者

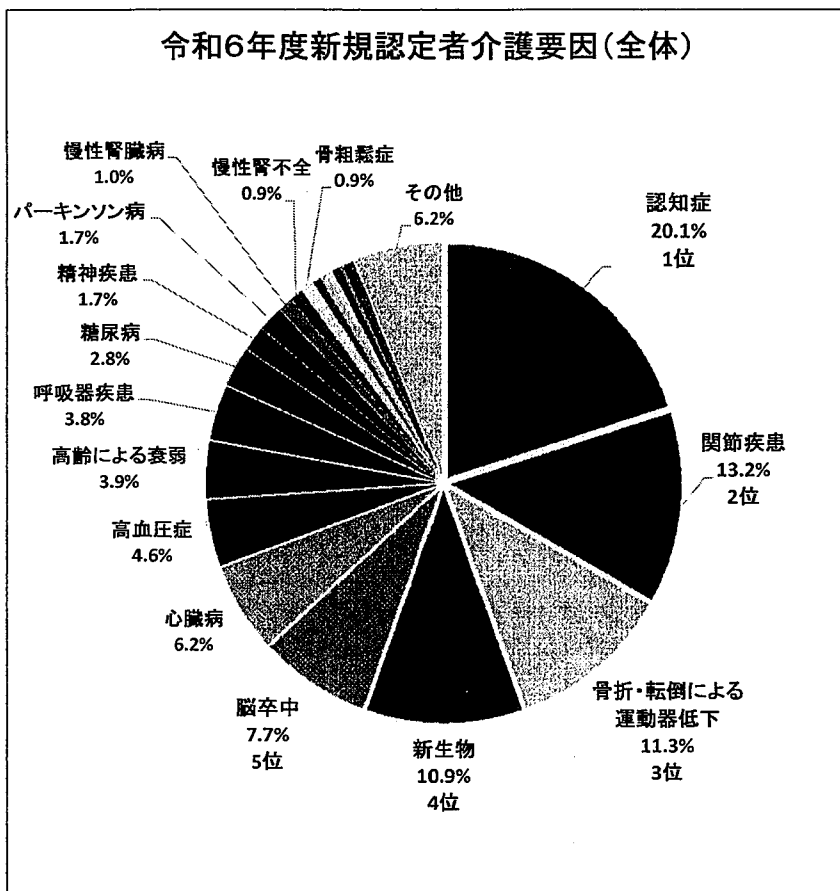
	令和6年度			令和5年度		
	対象者送付分	送付以外	計	対象者送付分	送付以外	計
認知症チェックリスト配布数	1,773人	—	1,773人	1,929人	—	1,929人
認知症チェックリスト実施者数	1,214人	21人	1,235人	1,234人	6人	1,240人
実施率	68.5%	—	—	64.0%	—	—
認知症・認知症疑い該当者数	139人	4人	143人	159人	0人	159人
該当者率	11.4%	19.0%	11.6%	12.9%	0%	12.8%

◎その他の介護予防普及啓発の取り組み

	令和6年度		令和5年度	
	DVD配布枚数	30枚	DVD配布枚数	73枚
つるが元気体操の普及啓発	CD配布枚数	4枚	CD配布枚数	5枚
	動画配信視聴回数	9,484回	動画配信視聴回数	4,805回
	(周知方法)		(周知方法)	
	・健康アプリ「敦とんあるこ」にて、動画視聴ポイントの付与 ・市ホームページ（動画配信） ・介護予防教室等		・健康アプリ「敦とんあるこ」にて、動画視聴ポイントの付与 ・行政チャンネルでの放映 ・市ホームページ（動画配信） ・介護予防教室等	

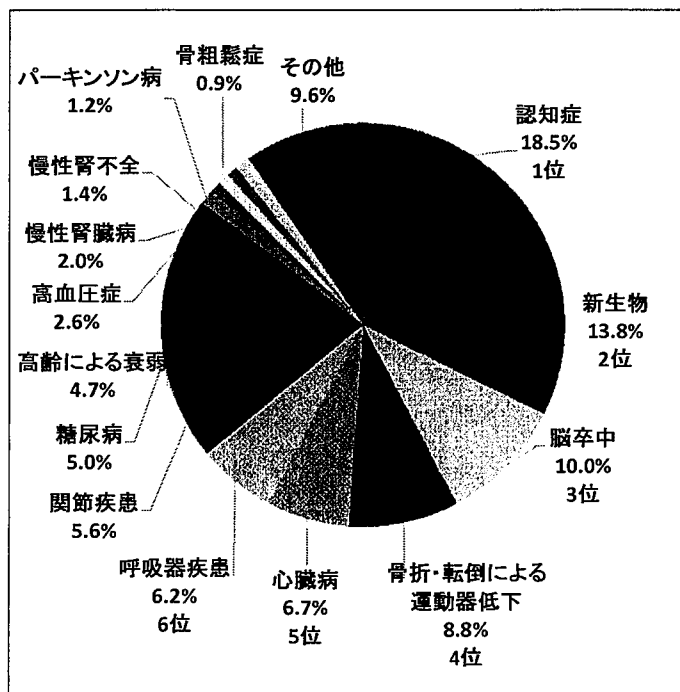
一般介護予防評価事業

◎令和6年度 敦賀市新規認定者要介護要因(全体)

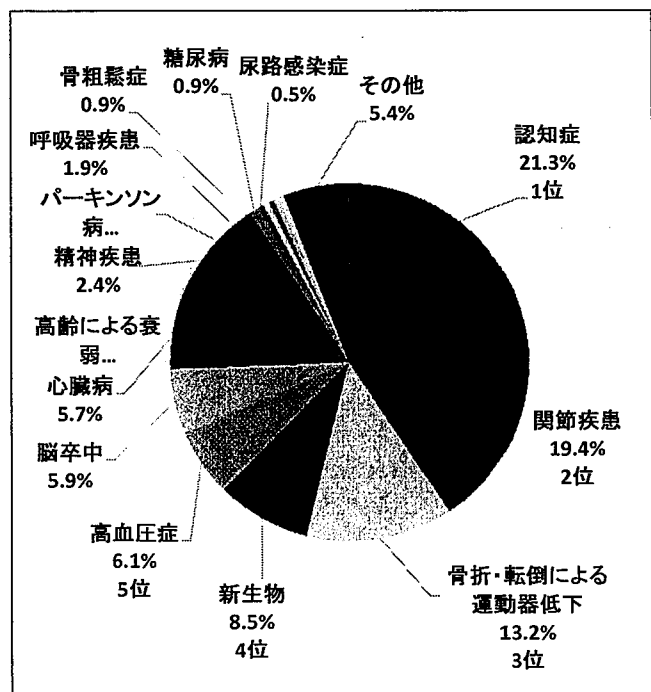


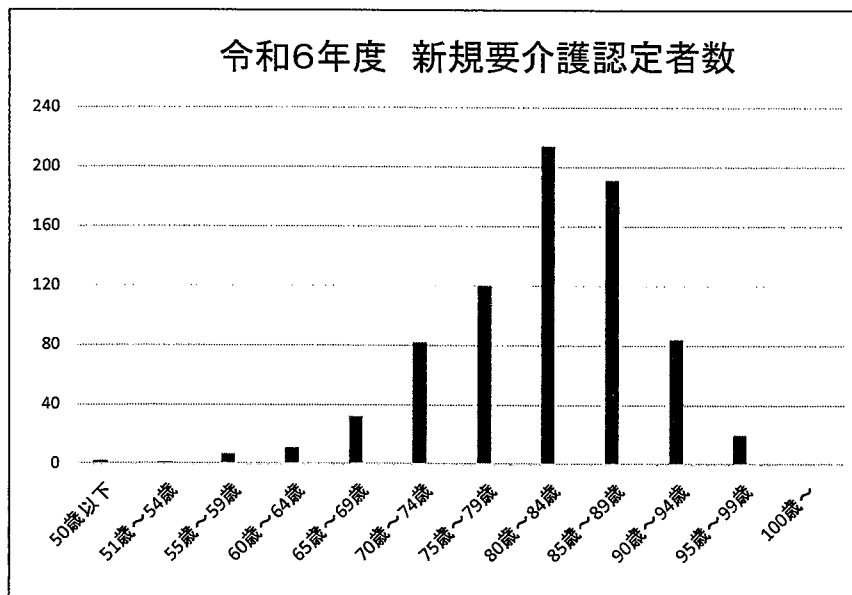
順位	病名	人数	割合
1	認知症	153	20.1%
2	関節疾患	101	13.2%
3	骨折・転倒による運動器低下	86	11.3%
4	新生物	83	10.9%
5	脳卒中	59	7.7%
6	心臓病	47	6.2%
7	高血圧症	35	4.6%
8	高齢による衰弱	30	3.9%
9	呼吸器疾患	29	3.8%
10	糖尿病	21	2.7%
11	精神疾患	13	1.7%
12	パーキンソン病	13	1.7%
13	慢性腎臓病	8	1.0%
14	慢性腎不全	7	0.9%
14	骨粗鬆症	7	0.9%
16	視覚・聴覚障害	5	0.6%
17	尿路感染症	4	0.5%
18	ネフローゼ症候群	3	0.4%
19	総胆管結石胆管炎	2	0.3%
19	急性大動脈解離	2	0.3%
19	前立腺肥大症	2	0.3%
19	敗血症	2	0.3%
19	本態性振戦	2	0.3%
19	重症筋無力症	2	0.3%
	その他	48	6.2%
	合計	764	100.0%

(男)



(女)





	年齢別	人数	割合
1	50歳以下	2	0.3%
2	51歳～54歳	1	0.2%
3	55歳～59歳	7	0.9%
4	60歳～64歳	11	1.4%
5	65歳～69歳	32	4.2%
6	70歳～74歳	82	10.7%
7	75歳～79歳	120	15.7%
8	80歳～84歳	214	28.0%
9	85歳～89歳	191	25.0%
10	90歳～94歳	84	11.0%
11	95歳～99歳	20	2.6%
12	100歳～	0	0.0%
		764	100.0%

◎65歳以上新規認定者の平均年齢

H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
82.2歳	82.4歳	82.6歳	83.1歳	83.0歳	82.9歳	82.8歳

◎重度要介護認定率(要介護2～5)

H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
9.5	9.1	9.1	8.6	9.0	8.8	8.7

一般介護予防事業評価事業〔介護予防自主組織活動の継続効果について〕

介護予防自主組織の継続的活動効果（体力測定結果・主観的健康観・主観的效果）を確認する。

評価期間 令和6年度（対象者：令和6年度前半と後半の比較ができた参加者110名）

（1）体力測定結果及び主観的健康観 ※強調数字：現状維持または改善項目

団体名	平均年齢 (最終時点)	対象人数	握力 (平均値 Kg)		片足立ち上がり (立ち上がりができた人の割合)		手足の筋肉量 (平均値 Kg/m ²)			主観的健康観 (「健康」・「どちらか」というと健康」の回答割合)	
			R6 前半	R6 後半	R6 前半	R6 後半	R6 前半	R6 後半	(全身筋肉量)	R6 前半	R6 後半
1	80.4	19	21.0	21.9	47.4%	57.9%	6.4	6.0	32.5	84.2%	89.5%
2	77.7	9	23.8	23.4	77.8%	66.7%	6.3	6.1	32.9	66.7%	88.9%
3	80.7	22	22.4	20.4	45.5%	36.4%	6.7	6.5	32.6	68.2%	72.7%
4	77.1	9	21.9	22.3	44.4%	22.2%	6.6	6.2	34.0	88.9%	77.8%
5	76.6	11	27.1	28.3	54.5%	45.5%	6.9	7.0	37.6	81.8%	81.8%
6	73.6	9	24.5	23.6	77.8%	66.7%	6.7	6.3	34.7	55.6%	44.4%
7	78.3	9	25.2	23.7	55.6%	77.8%	6.8	6.2	33.8	77.8%	100.0%
8	77.1	7	29.3	26.4	42.9%	28.6%	7.7	7.1	36.8	42.9%	71.4%
9	79.7	15	35.3	38.7	60.0%	66.7%	8.3	8.0	48.2	86.7%	86.7%
	77.9	110	24.4	23.8	55.7%	50.2%	6.8	6.4	34.4	72.5%	79.2%

※握力：「男性 30.0 kg 以上」、「女性 20.0 kg 以上」＝十分に筋肉が維持できている

片足立ち上がり：「立てる」＝足腰の筋肉やバランス力の状態が良好

手足の筋肉量：「男性 7.00 kg/m² 以上」、「女性 5.70 kg/m² 以上」＝十分に筋肉を維持できている

※「健康」・「どちらか」というと健康」と回答した者

＜まとめ＞

- ・握力：4 グループが平均値が上昇。市全体の平均値はわずかに低下しているが標準値よりは良好。
- ・片足立ち上がり：出来た人の割合が3 グループで向上。平均値はわずかに低下。
- ・手足の筋肉量：1 グループのみ平均値が上昇。市全体の平均値は僅かに低下も、標準値よりは良好。
- ・主観的健康観に関しては、5 グループで上昇、2 グループで現状維持、低下が2 グループであった。

（2）参加者アンケート（身体面・生活面）結果

- ・女性が 81.8%、男性が 18.2%、70・80 歳代で 9 割以上を占める。
- ・2 人暮らしが半数以上。約 4 人に 1 人が 1 人暮らし。
- ・主観的健康観：8 割近くが「健康」又は「どちらか」というと健康」で維持できている。
- ・身体の変化：「疲れやすくなった」が継続して最多。
- ・約 6 割が自分の運転で教室に参加。自転車・他人が運転が微増。
- ・生活の困り事がない方が約 6 割。認知機能面の困り事が微増。
- ・教室満足度は高い状態で推移。「良くない」と答えた方はなし。

（3）継続的活動の効果について

- ・8 割近くが「健康」又は「どちらか」というと健康」を維持していることから、自主グループ活動の継続は、参加者にとって身体面のみならず、精神面においても良い効果をもたらしていると考えられる。高齢化や家族環境の変化により活動意欲の低下が懸念されるが、参加者自身が、仲間づくりを楽しみながら役割を持ち企画運営に取り組めるよう、今後も後方支援が必要である。

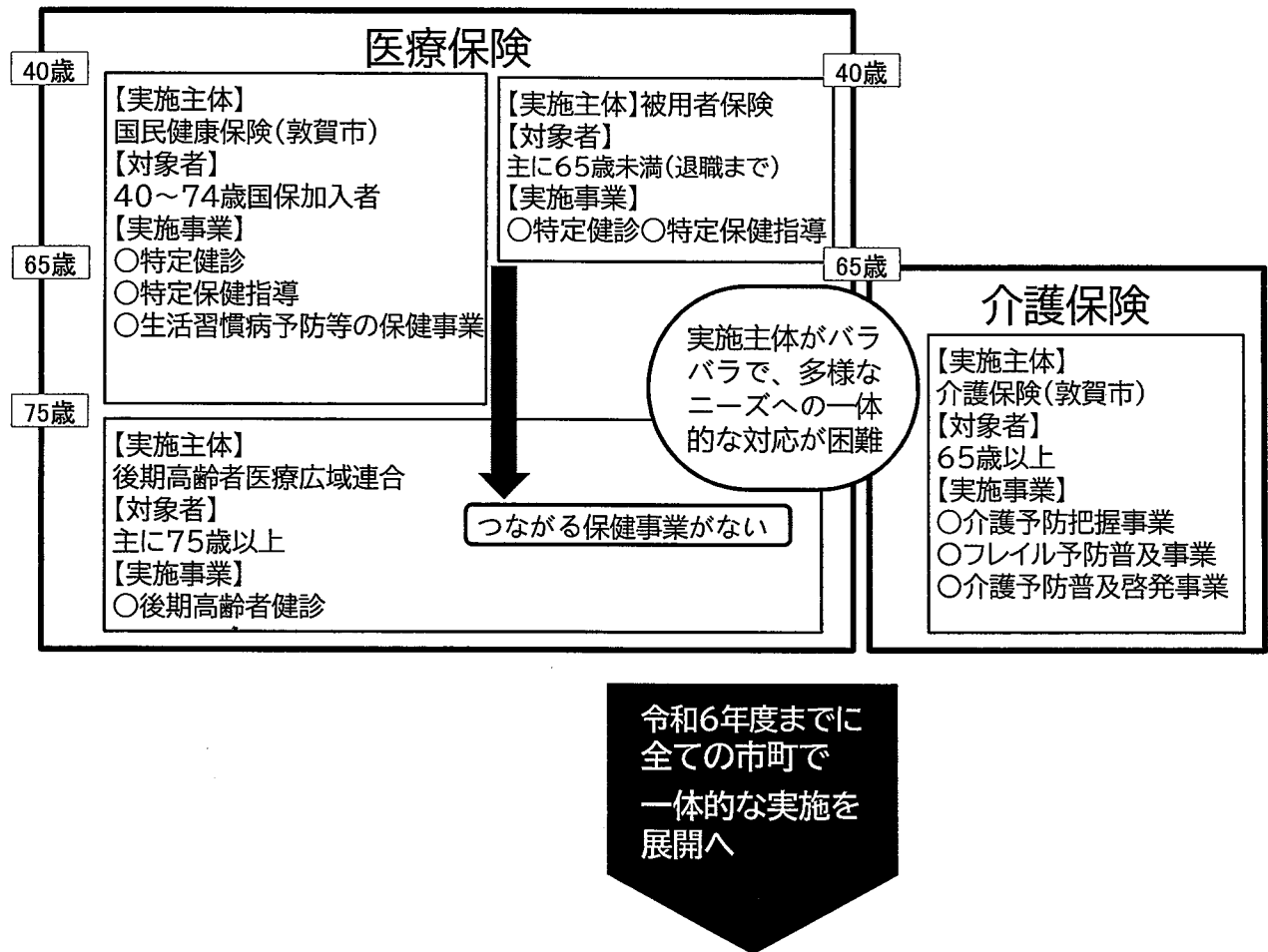
令和7年度 一般介護予防事業 (T3元気づくりプロジェクト) 実施計画

事業項目	事業名	内 容	令和7年度計画			令和6年度	令和5年度
			開催回数・時期・場所等	定員	目 標	実 績	実 績
介護予防普及啓発事業	元気づくり講座(男性限定) (周知名:男性のための元気づくり講座)	男性に多い生活習慣病予防に関する知識を中心に、介護予防全般を含めた内容で開催する。平成29年度より、口腔機能向上のための内容も含む。(姿勢チェック)	開催回数:5回 開催時期:7月 中旬～9月 月上旬 開催場所:松原公民館	30人	・運動が主であることを周知できるようチラシ・ポスターを作成する。 ・運動の課題については、体力に個人差があるので、無理のない範囲でできるように個別対応も検討する。 ・運動が主であることを周知できるようチラシ・ポスターを作成する。 ・運動の課題については、体力に個人差があるので、無理のない範囲でできるように個別対応も検討する。 ・骨密度測定は、発症の確率に個人差があるため、発症のリスクに個人差があることを周知する。	開催回数:5回 参加延人数:58人 実人数:14人	開催回数:5回 参加延人数:58人 実人数:13人
	元気づくり講座(女性限定) (周知名:女性のための元気づくり講座)	女性に多いロコモティブシンドロームの予防を中心に、介護予防全般を含めた内容で開催する。平成29年度より、口腔機能向上のための内容も含む。(姿勢チェック)	開催回数:5回 開催時期:9月 下旬～10月 下旬 開催場所:プラザ萬歳	30人	・運動が主であることを周知できるようチラシ・ポスターを作成する。 ・運動の課題については、体力に個人差があるので、無理のない範囲でできるように個別対応も検討する。 ・骨密度測定は、発症の確率に個人差があるため、発症のリスクに個人差があることを周知する。	開催回数:5回 参加延人数:134人 実人数:31人	開催回数:5回 参加延人数:131人 実人数:31人
	認知症予防教室	認知症に関する啓発や運動の実践を通して、認知症の予防を図り、脳の健康を維持する。平成30年度より、認知症予防プログラム実証講座も実施。	1会場あたり5回(3会場) 開催時期:15回 開催場所:栗野公民館・市役所 プラザ萬歳	各30人	・新規参加者が増加するよう、広報や周知方法を検討する。 ・「チェンリスト」から教室につながるよう取り組む。	5回コースで開催(3会場) 開催回数:15回 参加延人数:301人 実人数:75人	5回コースで開催(4会場) 開催回数:20回 参加延人数:283人 実人数:69人
	元気づくり出前講座	各種団体や地域に出向き、運動・栄養等の介護予防に関する講座を行う。委託事業所には共通のチラシの配布を依頼。	地区の公民館、会館等で随時開催 講師は介護サービス事業所へも委託	—	実施回数:40回 参加延人数:920人	開催回数:32回(直営:1回、委託:31回) 参加延人数:919人(直営:86人、委託:833人)	開催回数:28回(直営:4回、委託:24回) 参加延人数:888人(直営:148人、委託:740人)
	ふれあい「いきいき」サロン	地域の身近な場所等、閉じこもりがちな高齢者が気軽に集まり、介護予防及び心身の健康や生きがいづくりを行う。	地区の会館等で月1～2回開催	—	延回数:2,040回 参加延人数:12,400人	開催場所:104か所 延回数:1,902回 参加延人数:13,821人	開催場所:105か所 延回数:1,912回 参加延人数:13,004人
地域介護予防活動支援事業	介護予防自主組織(元気づくりグループ)への支援	元気づくり教室終了後に継続された「元気づくりグループ」に対し、講師派遣や「元気づくりグループ」の継続支援を実施。 ①「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ②「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ③「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ④「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑤「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑥「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑦「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑧「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑨「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。 ⑩「元気づくりグループ」の活動の活性化を図る。	開催回数:1回 開催時期:9月 頃 開催場所:市役所	—	開催回数:1回 参加延人数:40人(元気づくりグループ全量対象)	各元気づくりグループ代表者を対象に、交流会を実施 開催回数:1回 参加延人数:19名	各元気づくりグループ参加者を対象に、交流会を実施 開催回数:1回 参加延人数:33名
	T3元気づくりプロジェクトサポーター(元サポ・フレサポ・監サポ)養成講座	地域において介護予防活動を主体的、積極的に普及していく人材「元気づくりサポーター」「フレイルサポーター」「監サポーター」を養成する。また、サポーター交流会を実施し、サポーター活動の活性化を図る。	開催回数:7回 開催時期:7～10月 頃 開催場所:市役所	30人	・参加者や周りの家族等の介護予防活動のための準備として、まず参加してもらい、希望者にはサポーター活動としての案内ができるようにする。	開催回数:4回+1回+2回/7回 参加延人数:59人+19人+30人/108人 修了者:7人+9人+16人 実人数:28人	開催回数:8回+2回/10回 参加延人数:88人+19人+77人 修了者:7人+9人+16人 実人数:10人+10人/20人
	T3元気づくりプロジェクトサポーター交流会	元気づくりサポーターとして、地域において介護予防活動を主体的、積極的に普及していく人材「元気づくりサポーター」「フレイルサポーター」「監サポーター」を養成する。また、サポーター交流会を実施し、サポーター活動の活性化を図る。	開催回数:1回 開催時期:11月 頃 開催場所:市役所	—	開催回数:1回 参加延人数:40人	交流会を実施 開催回数:1回 参加延人数:34名	—
	元気づくりサポーター研修会	元気づくりサポーターとして、地域において介護予防活動を主体的、積極的に普及していく人材「元気づくりサポーター」「フレイルサポーター」「監サポーター」を養成する。また、サポーター交流会を実施し、サポーター活動の活性化を図る。	開催回数:1回 開催時期:11月 頃 開催場所:市役所	—	開催回数:1回 参加延人数:30人	開催回数:1回 参加延人数:19人	開催回数:1回 参加延人数:19人
	つるが元気体操の会への支援	定例会及び市民も参加しての体操の講習会への出席、地区や団体に出向いての活動に同行したり、活動に対する助言等を行う。	・月1回定例会及び体操の講習会 ・必要時活動に同行	—	支援回数:20回	会員:31人 支援回数:14回	会員:30人 支援回数:17回
普及啓発事業	つるが元気体操の普及啓発	つるが元気体操のDVD、CD配布、広報誌や行政チャネル、ホームページでの周知等	・歌詞の一部改訂に伴う周知	—	DVD:200枚 CD:30枚 動画配信視聴回数:7,000回	DVD:69枚 CD:5枚 動画配信視聴回数:4,805回	DVD:69枚 CD:5枚 動画配信視聴回数:4,805回
	T3元気づくりプロジェクトサポーター(元サポ・フレサポ・監サポ)養成講座 ※再掲	地域において介護予防活動を主体的、積極的に普及していく人材「元気づくりサポーター」「フレイルサポーター」「監サポーター」を養成する。また、サポーター交流会を実施し、サポーター活動の活性化を図る。	開催回数:7回 開催時期:7～10月 頃 開催場所:市役所	30人	・参加者や周りの家族等の介護予防活動のための準備として、まず参加してもらい、希望者にはサポーター活動としての案内ができるようにする。	開催回数:4回+1回+2回/7回 参加延人数:59人+19人+30人/108人 修了者:7人+9人+16人 実人数:28人	開催回数:8回+2回/10回 参加延人数:88人+19人+77人 修了者:7人+9人+16人 実人数:10人+10人/20人
	フレイル予防サポーター ステップアップ研修	・サポーターのフォロー・スキルアップの場として、フレイル予防について深く知り、実践につなげる機会とする。測定方法を再確認し、安全・正確にフレイルチェックの測定が実施できるように練習する機会とする。	開催回数:2回 開催時期:5月、11月 開催場所:市役所	—	開催回数:2回 参加延人数:30人/回	開催回数:2回 開催日:6/4、10/30 参加延人数:20人+21人/41人	開催回数:2回 開催日:6/6、10/25 参加延人数:20人+19人/37人
	簡易フレイルチェック	・気軽にフレイルチェックを体験し、一般市民への普及啓発の機会とする。フレイルチェックへ参加への動機づけとする。	開催回数:5回 開催時期:6月～1月 頃 開催場所:栗野公民館・プラザ萬歳・市役所	—	開催回数:5回 参加延人数:200人	開催回数:5回 開催場所:健康会館、いきいき生誕大学、出雲健康ステーション 参加延人数:198人 サポーター延人数:13人	開催回数:2回 開催日:9/1(出張健康ステーション)、2/9(教とんウォーク) 参加延人数:122人+37人/159人
	フレイルチェック	フレイル予防サポーターが主体となり、質問票や測定器を使つて発症(食・口腔機能)・運動・社会性・こころのフレイルの兆候を測定するフレイルチェックを行う。	開催回数:4回 開催時期:6月、7月、12月・2月 頃 開催場所:栗野公民館・プラザ萬歳・市役所	各20人	開催回数:4回 参加延人数:80人	開催回数:4回 参加延人数:23人+14人+19人+17人/73人 サポーター延人数:10人+8人+9人+10人/37人	開催回数:8回 参加延人数:116人 サポーター延人数:72人+10人/37人

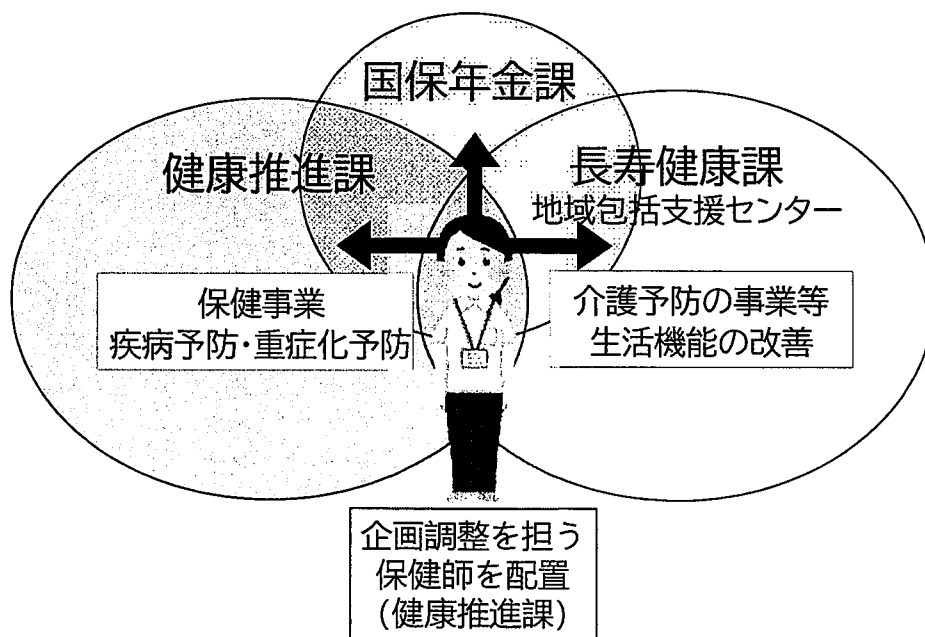
事業項目	事業名	内 容	令和7年度計画				令和6年度	令和5年度
			開催回数・時期・場所等	定員	目標	実績		
介護予防把握事業	生活機能 チェックリスト	・70歳対象者：チェックリストや介護予防事業のチラシを郵送し、自己チェックを呼びかけ介護予防の普及啓発とする（回収はせず） ・77歳以上対象者（健康状態未把握者）：昨年度に健診未受診、医療未受診、要介護認定なしの対象者へチェックリスト郵送。（回収実施） ・77歳以上チェックリスト未実施者には、未実施者フォローを実施。訪問にて広く情報把握を行う。 ・フォロー対象者（運動・虚勢項目該当者）に対しては、訪問等で状況把握を行う。	<送付対象者> ①要介護認定者・総合事業対象者を除く、市内の年度末70歳以上の対象者（令和6年度に健診未受診、医療未受診、要介護認定なしの対象者を含む）で令和6年度に健診未受診、医療未受診、要介護認定なしの総合事業対象者の方（健康状態未把握者）	—	①対象者：865人 ②対象者：70人 実施者数：42人 実施率：60.0%	<送付対象者> ①市内の70歳（回収せず）：802人 医療未受診：187人 ※どちらにも要介護認定者・総合事業対象者を除く <実施者の状況> ①対象者：187人（②のみ） ②要介護認定者：105人（56.1%） ③フォロー対象者数：33人（31.4%） ※フォロー対象者は訪問や電話にて連絡し、状況把握 <未実施者への対応> 74歳で、R5/R2年度共にチェックリストと未実施の者150人に対して案内通知を送付し、予防の啓発及び包括の周知を実施	<送付対象者> 市内の71歳・74歳：1,929人 ※要介護認定者・総合事業対象者を除く <実施者の状況> ・要介護認定者（率）：1,244人（64.5%） ・フォロー対象者数（率）：277人（22.3%） ※フォロー対象者は訪問や電話にて連絡し、状況把握 <未実施者への対応> 74歳で、R5/R2年度共にチェックリストと未実施の者150人に対して案内通知を送付し、予防の啓発及び包括の周知を実施	
			<送付対象者> ①要介護認定者・総合事業対象者を除く、市内の年度末70歳以上の対象者（令和6年度に健診未受診、医療未受診、要介護認定なしの対象者を含む）で令和6年度に健診未受診、医療未受診、要介護認定なしの総合事業対象者の方（健康状態未把握者）	—	①対象者：865人 ②対象者：70人 実施者数：42人 実施率：60.0%	<送付対象者> ①市内の70歳（回収せず）：802人 医療未受診：187人 ※どちらにも要介護認定者・総合事業対象者を除く <実施者の状況> ①対象者：187人（②のみ） ②要介護認定者：105人（56.1%） ③フォロー対象者数：33人（31.4%） ※フォロー対象者は訪問や電話にて連絡し、状況把握 <未実施者への対応> 74歳で、R5/R2年度共にチェックリストと未実施の者150人に対して案内通知を送付し、予防の啓発及び包括の周知を実施	<送付対象者> 市内の71歳・74歳：1,929人 ※要介護認定者・総合事業対象者を除く <実施者の状況> ・要介護認定者（率）：1,244人（64.5%） ・フォロー対象者数（率）：277人（22.3%） ※フォロー対象者は訪問や電話にて連絡し、状況把握 <未実施者への対応> 74歳で、R5/R2年度共にチェックリストと未実施の者150人に対して案内通知を送付し、予防の啓発及び包括の周知を実施	

7 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

▼保健事業と介護予防の令和5年度までの状況



▼敦賀市の実施体制



令和6年度 実績	
健康推進課	長寿健康課・地域包括支援センター
①糖尿病のコントロール不良者への取組 【実施内容】 後期高齢者健診結果から糖尿病・慢性腎臓病が疑われる方のうち、生活習慣病の治療等が確認できない方に受診勧奨や保健指導を実施 【対象者数】8名 【電話・面談等実施者数】3名 (ほか5名は、診療報酬明細の確認により治療把握) ②糖尿病治療中断者への取組 【実施内容】 令和4年度に糖尿病薬剤治療歴があった後期高齢者のうち、令和5年度以降糖尿病の受診歴等が確認できない方に通知を発送した後、訪問等を実施 【対象者数】2名 【通知発送者数】2名 【訪問数】1名 (ほか1名は、診療報酬明細の確認により治療把握)	③健康状態不明者対策 【実施内容】 「令和5年度健診受診なし、介護認定なし、医療受診なし」の77歳以上(令和7年3月31日時点)の方に対し、生活機能チェックリストを送付し、回収する。チェックリスト回答者のうち、機能の低下が認められた者及びチェックリスト未回答者に対し、地域包括支援センターが訪問等により状況確認を実施。 【送付対象者】187名 【状況把握できた者】66名 ・生活機能低下が認められた者のうち、状況把握できた者 30名 ・未回答者のうち、状況把握できた者 36名 ④健康教育・健康相談(フレイル予防) 【実施内容】フレイル予防の周知及びフレイルチェック参加へつなげることを目的に気軽に実施できる「フレイル簡易チェック」を、健診や健康イベントにて実施 【対象者数】150名 (健診会場、出張健康ステーション、生涯大学) 【実施回数】5回 【実施者数】198人(うち、6名がフレイルチェック参加)



令和7年度 計画	
健康推進課	長寿健康課・地域包括支援センター
①糖尿病のコントロール不良者への取組 【実施内容】 前年度同様 【対象者見込数】10名 ②糖尿病治療中断者への取組 【実施内容】 前年度同様 【対象者見込数】2名	③健康状態不明者対策 【実施内容】 前年度同様の内容で、対象者を「令和6年度健診受診なし、介護認定なし、医療受診なし」の77歳(令和8年3月31日時点)の方及び令和6年度送付対象者のうち健康状態把握できなかった方に変更して実施 【対象者数】47名 ④健康教育・健康相談(フレイル予防) 【実施内容】前年度同様の実施内容に加え、健診会場での「フレイル簡易チェック」では、歯科衛生士による口腔フレイルチェックを追加実施 【対象者見込数】150名(健診会場、出張健康ステーション、生涯大学) 【実施見込回数】5回 ⑤フレイル状態の把握(フレイルチェック) 一般介護予防事業として令和元年度から実施している「フレイルチェック」を高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の一部としても位置づける。